



4月9日に入学式が行われました 学校長式辞

日増しに外の空気が温くなり、大地に眠っていたエネルギーが躍動し始めるのを実感するようになりました。札幌市立あいの里東中学校に入学する227名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんの本校への入学を心からお祝いします。

また、この佳き日に本校PTA会長様、関係小学校の校長先生、本校学校評議員の皆様、並びに町内会や関係団体の皆様、多くのご来賓の皆様をこの会場にお迎えし、ここに入学式を挙行できますことに心より感謝申し上げます。

あらためまして新入生の皆さん、ようこそ、あいの里東中学校へ。私たち教職員も新しい仲間が増えることを心待ちにしていました。本校は、皆さん含めて全校生徒が700名を超え、教職員も50名を超える大きな、パワーあふれる中学校です。皆さんが楽しみにしている学校行事や生徒会行事は、生徒の主体性を大切にた取組みが行われています。ぜひ、皆さんも積極的にに関わり、仲間と物事を作り上げる喜びと達成感を味わってほしいと思います。

中学生は思春期ど真ん中、心も身体も大きく変化する時期です。まだ人生経験も少なく、考えも未熟であることに加え、世の中のある情報に影響を受けやすい環境にあることから、心が不安定になりやすい状況がうまれやすくなります。中学生から高校生にかけての年齢は疾風怒濤の時代とも言われます。自分が不安に思っているときは、周りの仲間も同じく不安を感じているかも知れません。ひとつひとつ課題に取り組み、試行錯誤をしながら乗り越えていくことが大切です。その時に、一人ではよい考えが浮かばないこともあるかも知れません、前へ進む力が足りなくなるかも知れません、その時こそ偶然が積み重なって一緒に学校生活を送ることになった仲間や教職員に相談しアドバイスをもらいましょう。また、たくさん話したり、笑ったりして、心のエネルギーも蓄えてほしいと思います。

私は、あいの里東中学校の生徒が、若くみずみずしい感性で物事を捉え、様々な情報を取捨選択し、深く考え、自分で判断して責任のある行動ができる人になってほしいと願っています。そのような自立した人になるための手助けを私たち教職員が担いたいと思います。迷ったり困ったりしたときは、御家庭の方はもちろんのこと私たちにも相談してください。本校の教職員は皆さんの人生の伴走者としていつもそばにいます。

保護者の皆様、本日はお子様の御入学、誠にありがとうございます。お子様はこれより義務教育最終の三か年に入ります。私たち教職員一同、お子さまの健全な心身の成長に資するよう誠心誠意努力してまいります。保護者の皆様と力を合わせ、未来ある生徒の成長に関わっていきたい、それが私たち教職員の使命であると改めて決意しているところです。保護者の皆様の本校の教育活動への一層の御理解と御協力を賜りますことをお願い申し上げます。

結びに当たりまして、本校の教育に日頃よりご支援をいただいております御来賓の皆様へ改めて感謝いたしますとともに、今後とも本校教育にあたたかなお力添えを賜りますこと、重ねてお願い申し上げます。

PTA 会長祝辞



令和八年度の入学式にあたりまして、PTAを代表してお祝いの言葉を申し上げます。

今日、ここに入学式を迎えられた新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

新入生の皆さんは、今日から晴れてこのあいの里東中学校の生徒となりました。真新しい制服に身を包んだ今の気持ちはどのようなものですか。楽しみな気持ちと不安な気持ちが入り混じっているかもしれません。

中学校の生活は小学校とは大きく変わります。授業の時間が増えて、教科ごとに教えてくれる先生が変わりますし、内容も難しくなります。しかし二、三年生の先輩たちも不安な気持ちを持って入学したと思いますが、皆さんと同じような経験を経て成長しています。今までわからなかったことがわかるようになるというのは、とても面白いことです。新入生の皆さんも、早く中学校の学習のペースに慣れて、楽しみながら努力を続けてください。

中学校で身に付けるのは学力だけではありません。あいの里東中にはたくさんの楽しい行事があります。特に学校祭、あいの里東中では創力祭と呼んでいます。一年で一番盛り上がるこの創力祭は、本番だけでなく準備期間も含めて、仲間と協力する中で心を成長させることができます。

これからの三年間で、勉強と行事だけでなく、部活動や生徒会、学校以外での活動などいろいろなことに楽しみながら挑戦してみてください。

そんな中学校の三年間は、心と体が大きく成長し、子供から大人に変わる期間です。初めて経験することも多く、困難に遭遇したり、悩んだりすることもあるでしょう。そんな時でも一人で考え込まずに、友達、親、先生、周りの誰かを頼ってください。あなたを理解し、助けてくれる人が必ずいます。安心して毎日を過ごしてください。

さて、ご臨席いただきました保護者の皆様、本日はお子様のご入学、誠にありがとうございます。あいの里東中学校父母と先生の会は、保護者のため、学校のため、そして何よりも生徒のために想いをもって活動しています。このような場ではありますが、ぜひ保護者の皆様にはご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

校長先生をはじめ、あいの里東中学校の教職員の皆様には、三年間、子供たちを時には厳しくも愛情を持ってご指導賜りますようお願い申し上げます。

最後となりますが、新入生の皆さんが健やかに成長し、充実した中学校生活を送ることができるよう願いつつ、お祝いの言葉とさせていただきます。

誓いの言葉

暖かな春の光に包まれ、私たちは今日、あいの里東中学校に入学しました。少し大きめの制服に身を包み、身の引き締まる思いです。本日は、私たち新入生のために、温かな式を準備して下さったすべての皆様に、心から御礼申し上げます。

中学校では、小学校よりも学習する教科が増え、内容もより深く難しくなると思います。さらに、新たに定期テストも始まり、不安に感じていることも多くありますが、私は計画的に予習復習をし、自信を持ってテストに取り組みたいです。また、部活動では、新たな仲間と出会い、いっしょに活動することが楽しみです。勉強との両立や新しいことへの挑戦など不安もありますが、失敗を恐れず、色々な人と関わっていきたくたいです。そして、充実した楽しい中学生活にするために、自分の行動に責任を持ち、仲間と協力して過ごしていきたいと思ひます。

最後となりますが、私達新入生一同は、そばで支えてくださる先生方や先輩方、そして家族への感謝の気持ちを忘れずに、どんなことにもあきらめず、全力で取り組んでいくことを誓ひます。

新入生代表

歓迎の言葉

新たな一歩を踏み出すのにふさわしいこの春の日に、新入生の皆さんを迎えることができ、とてもうれしく思ひます。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。在校生を代表して、心から歓迎申し上げます。

今、皆さんの胸の中にはどんな気持ちがありますか。「楽しみ」「頑張りたい」という気持ちと同じくらい、「ちゃんとやっていけるかな」などといった不安もあると思ひます。

でも、どうか安心してください。中学校生活は、一人で頑張るものではありません。困ったとき、辛いときに支えてくれる仲間がいます。優しく導いてくださる先生方、そばで見守ってくれている保護者の方々がいます。そして、私達在校生がいます。もし何かにぶつかっても、仲間や、私達を頼ってください。全力で支えます。

これから始まる三年間には、たくさんの新しい経験が待っています。小学校よりレベルの高い内容を学んだり、体育大会などの行事においてクラスで力を合わせたりすることができます。

もちろん、すべてが順調にいくわけではありません。テストの点数に驚いたり、朝起きることがつらかったりする日もあるかもしれません。けれど、そんな日も含めて、中学校生活はきっと皆さんにとってかけがえのない思い出になります。

これから始まる三年間の中で、楽しいことも、悩むことも、たくさんあるでしょう。しかし、その一つひとつが皆さんを大きく成長させてくれるはずでひです。何事にも全力で挑戦していってください。

さて、今日から皆さんの学び舎となるあい中の第32期生徒会では、「Gift」をスローガンに掲げています。このスローガンには、自分の個性を活かし感謝や喜びをみんなで分かち合えるあい中にしたい、という想ひが込められています。これから仲間と目標に向かって努力する中で、意見が対立してしまうこともあるかもしれません。しかし、日頃から感謝や挨拶などの言葉のプレゼントを贈り合うことで互いを尊重し、誰もが過ごしやすいあい中を全員で作り上げていきたいと思います。

三年後、今皆さんの周りにいる仲間と胸を張って笑顔で卒業できるよう、これから過ごす1日1日を大切にしてください。新入生の皆さんと一緒に笑ひ、学び、成長できることを楽しみにしています。

在校生代表

